

# 安全データシート

作成日 2010年12月29日  
改訂日 2013年12月13日

## 1. 化学品及び会社情報

製品名 SPARKLE TSURU22 F2 H60A  
会社名 千住金属工業株式会社  
住所 栃木県真岡市松山町1番地  
担当部門 フラックス製造研究部  
電話番号 0285-82-3425  
FAX番号 0285-80-0100  
緊急連絡先1 0285-82-3425  
営業部門 営業一部  
住所 東京都足立区千住橋戸町23番地  
電話番号 03-3888-5152  
推奨用途及び使用上の制限事項 一般工業品  
供給形態 線状

## 2. 危険有害性の要約

### GHS分類

引火性液体:	分類対象外
急性毒性	
経口:	区分外
経皮:	区分外
吸入(ガス):	分類対象外
吸入(蒸気):	分類対象外
吸入(粉塵、ミスト):	区分外
皮膚腐食性/刺激性:	分類できない
眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性:	分類できない
感作性	
呼吸器:	分類できない
皮膚:	分類できない
生殖細胞変異原性:	区分2
発がん性:	区分2
生殖毒性:	区分1
特定標的臓器毒性(単回暴露):	分類できない
特定標的臓器毒性(反復暴露):	区分1(心血管系、腎臓、造血系、中枢神経系、肺、末梢神経系、免疫系)
水生環境	
急性有害性:	分類できない
長期間有害性:	分類できない
オゾン層への有害性:	分類できない

### GHSラベル要素



**危険**

危険有害性情報:

遺伝子損傷による疾患のおそれの疑い  
 生殖能力または胎児への悪影響のおそれ  
 発がんのおそれの疑い  
 長期または反復暴露による臓器(心血管系、腎臓、造血系、中枢神経系、肺、末梢神経系、免疫系)の障害

注意書き:

安全対策

この製品を使用する時に、飲食または喫煙をしないこと。  
 すべての安全注意を読み理解するまで取り扱わないこと  
 使用前に取扱説明書を入手すること。

取扱い後はよく手を洗うこと。

必要に応じて個人用保護具を使用すること。

粉じん/煙/ガス/ミスト/蒸気/スプレーを吸入しないこと。

気分が悪い時は、医師の診断/手当を受けること。

暴露または暴露の懸念がある場合:医師の診断/手当を受けること。

応急措置

保管

施錠して保管すること。

廃棄

内容物や容器を、国際/国/県都道府県/市町村の規則に従って廃棄すること。

GHS分類に該当しない他の危険有害性

有害性:

知見なし

環境影響:

知見なし

物理的及び化学的危険性:

通常の取扱いでは、火災の危険性は低い。

重要な徴候:

特になし

想定される非常事態の概要:

特になし

国/地域情報:

分類基準に該当しない

### 3. 組成及び成分情報

化学物質・混合物の区別: 混合物

化学名又は一般名:

SPARKLE TSURU22 F2 H60A

化学式:

<すず>

Sn

<鉛>

Pb

濃度又は濃度範囲:

化学名又は一般名	略号	含有量(wt%)	官報公示整理番号		CAS No
			化審法	安衛法	
すず	-	55 ~ 65%	該当しない	該当しない	7440-31-5
鉛	-	39%	該当しない	該当しない	7439-92-1
ロジン	-	1 ~ 5%	非公開	非公開	非公開

法規制対象成分:

成分	安衛法	PRTR法
すず	通知対象物 第322号	指定化学物質に該当しない
鉛	通知対象物 第411号	第一種指定化学物質 第304号
ロジン	表示・通知対象物に該当しない	指定化学物質に該当しない

GHS分類に寄与する不純物及び安定化添加物: 特になし

### 4. 応急措置

吸入した場合:

加工・はんだ付け作業中に発生する揮発分を吸入して喉、鼻に刺激を受けた場合は、新鮮な空気のある場所に移り、うがいをして口の中を洗浄し、必要に応じて医師の手当てを受ける。

皮膚に付着した場合:	必要に応じて触れた個所を石鹼を使ってよく洗浄する。
目に入った場合:	清浄な水で数分間、充分洗浄をし、目に傷がついたときや刺激がある時等、必要に応じて医師の手当を受ける。
飲み込んだ場合:	水でよく口の中を洗浄し、必要に応じて医師の手当を受ける。
最も重要な徴候及び症状:	特になし
応急措置をする者の保護:	特になし
医師に対する特別な注意事項:	特になし

## 5. 火災時の措置

消火剤:	粉末消火薬剤、砂
使ってはならない消火剤:	水
火災時の特有の危険有害性:	熱分解、不完全燃焼により黒煙、一酸化炭素、その他の有害ガスが発生し、これらの吸入による危険が生じたりすることがある。 火災によって刺激性、または毒性のヒューム、ガスを発生するおそれがある。
特有の消火方法:	移動可能な容器は、速やかに安全な場所に移す。 周囲の設備等に散水して冷却する。 消火作業は可能な限り風上から行う。
消火を行う者の保護:	状況に応じて消火用防毒マスクや防火服等の保護具を着用する。

## 6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項/保護具及び緊急時措置:	保護手袋を着用する。
環境に対する注意事項:	下水、及び公共水域に流出しないようにする。
封じ込め及び浄化の方法・機材:	飛散したものを掃き集め、適当な容器に回収する。
二次災害の防止策:	火花を発生しない安全な用具を使用する。

## 7. 取扱い及び保管上の注意

### 取扱い

技術的対策:	「8.暴露防止及び保護措置」に記載の設備対策を行い、保護具を着用する。
局所排気・全体排気:	「8.暴露防止及び保護措置」に記載の局所排気、全体換気を行う。
注意事項:	作業場の整理整頓に努めるとともに、火気を近づけない。
安全取扱い注意事項:	「2.危険有害性の要約」に記載の注意書き(予防策)を参照。

### 保管

技術的対策:	特になし
適切な保管条件:	蓄熱・発火および変質等を防止するため、以下の点を避ける。 直射日光 高温、高湿 屋外保管 尚、室内保管に当たっても、白熱灯や水銀灯など高温や強い紫外線を出す照明の近くには保管しない。荷崩れ防止のため、段積みには充分注意のうえ出来るだけ低くする。
安全な容器包装材料:	適切な容器包装材料

## 8. 暴露防止及び保護措置

設備対策:	近くに手洗い、洗眼などの設備を設ける。 取り扱い場所は換気を良くする。 加工・はんだ付け作業中に揮発分が発生する可能性があるため、必要に応じて局所排気装置等を使用する。
-------	--

許容濃度:

すず	2(金属)mg/m3	TWA	ACGIH
すず	2(酸化物、無機化合物)mg/m3	TWA	ACGIH
鉛	0.1mg/m3		日本産業衛生学会
鉛	0.05mg/m3	TWA	ACGIH

保護具

呼吸器の保護具: 保護マスクを使用する。  
 手の保護具: 保護手袋を使用する。  
 目の保護具: 保護眼鏡を使用する。  
 皮膚及び身体の保護具: 必要に応じて、作業着、安全靴等を使用する。

適切な衛生対策: 作業後、手をよく洗い、うがいをしてから喫煙、飲食等をする。  
 特殊健康診断 1回/6ヶ月  
 作業環境測定 1回/年 (鉛)

## 9. 物理的及び化学的性質

形状: 固体(金属 + 樹脂)  
 色: データなし  
 臭い(臭いの閾値): データなし  
 pH: データなし

融点/凝固点:  
 製品 183-190 (ハンダ)

沸点:  
 すず 2507  
 鉛 1740

初留点:  
 データなし

沸騰範囲:  
 データなし

引火点:  
 データなし

自然発火温度(発火点):  
 データなし

燃焼性(固体、ガス):  
 データなし

燃焼又は爆発範囲(下限):  
 データなし

燃焼又は爆発範囲(上限):  
 データなし

蒸気圧:  
 すず 1Pa(1224 )  
 鉛 235Pa(1000 )

蒸気密度:  
 鉛 7.14

蒸発速度:  
 データなし

比重(相対密度):  
 製品 8.5(ハンダ)(比重)

溶解性:

データなし

オクタノール/水分配係数:

データなし

分解温度:

データなし

その他のデータ:

データなし

## 10. 安定性及び反応性

反応性:

特になし

安定性:

通常の保管・取扱条件で安定。

危険有害反応可能性:

強酸、強アルカリと反応する恐れがある。

避けるべき条件:

直射日光、はんだ付け目的以外の高温体との接触を避ける。

混触危険物質:

強酸化剤、強アルカリ

危険有害な分解生成物:

燃焼または高温により分解し、有毒ガス(黒煙、一酸化炭素、その他)が発生する可能性がある。

## 11. 有害性情報

急性毒性:

データなし

皮膚腐食性/刺激性:

データなし

眼に対する重篤な損傷/眼刺激性:

データなし

呼吸器感作性/皮膚感作性:

データなし

変異原性(生殖細胞変異原性):

鉛

遺伝性疾患のおそれの疑い

発がん性:

鉛

発がんのおそれの疑い

生殖毒性:

鉛

生殖能または胎児への悪影響のおそれ

特定標的臓器毒性 - 単回暴露:

データなし

特定標的臓器毒性 - 反復暴露:

すず

長期または反復暴露による臓器(肺)の障害

鉛

長期または反復暴露による臓器(造血系、腎臓、中枢神経系、末梢神経系、心血管系、免疫系)の障害

吸引性呼吸器有害性:

データなし

## 12. 環境影響情報

生態毒性

魚類:

データなし

甲殻類:

データなし

藻類:

データなし

残留性/分解性:

データなし

生体蓄積性:

データなし

土壤中の移動性:

データなし

オゾン層への有害性:

データなし

他の有害影響:

知見のない項目が多いので、一般環境内への廃棄は行わない。

### 13. 廃棄上の注意

残余廃棄物

都道府県知事の許可を受けた産業廃棄物処理業者に処理を委託する。

汚染容器・包装

容器・包材は廃棄物の処理及び清掃に関する法律に従って廃棄する。

### 14. 輸送上の注意

国際規制

国連分類: 分類基準に該当しない

国連番号: 分類基準に該当しない

品名(国連輸送品名): 分類基準に該当しない

容器等級: 分類基準に該当しない

海洋汚染物質: 分類基準に該当しない

国内規制: 適用法令を参照

特別の安全対策: 特になし

輸送の特定の安全対策及び条件:

転倒、落下、破損がないように積み込み、荷崩れの防止を確実に行う。

応急措置指針番号: なし

### 15. 適用法令

<製品>

労働安全衛生法;鉛(施行令別表第4・鉛中毒予防規則第1条1号)

労働安全衛生法;名称等を通知すべき有害物(法第57条の2、施行令第18条の2別表第9)

PRTR法;第1種指定化学物質(法第2条第2項、施行令第1条別表第1)

### 16. その他の情報

引用文献

<製品>

供給会社製品安全データシート

安全衛生情報センター GHSモデルMSDS情報

独立行政法人 製品評価技術基盤機構 GHS分類結果

## 改訂履歴:

0.0	2010年12月29日
1.0	2013年12月13日

- 
- (1) 危険・有害性の評価は必ずしも充分ではないので、取り扱いには充分注意して下さい。
  - (2) この安全データシートは、当社の製品を適正にご使用いただくために必要で、注意しなければならない事項を簡潔にまとめたもので、通常の手配を対象としたものです。
  - (3) 本製品は、この安全データシートをご参照の上、使用者の責任において適正に取り扱って下さい。
  - (4) ここに記載された内容は、現時点で入手できた情報やメーカー所有の知見によるものですが、これらのデータや評価は、いかなる保証もするものではありません。また、法令の改正及び新しい知見に基づいて改訂されることがあります。
-